

一般の部 大賞

「また働きたい。叶うことなら、定年まで働きたい。」夫から臓器提供が受けられることが決まった時に、一番に願ったことです。

透析を受けながら働いている人はたくさんいらっしゃいます。ただ、この一年間、ほぼ病院で過ごしていた私にとって、まだ30代の私にとって、生きること、働くことは高いハードルでした。でも、私が働きたいということを夫が後押ししてくれたのです。

夫の体を傷つけてまで生きる意味があるのか。

移植手術を受ける日まで、考えては、考えては、涙が止まりませんでした。私が元気であることそのものが、生きる意味があると、夫が教えてくれました。

手術して3ヶ月経ちました。体調はとてもよく、来月から無事に職場に復帰できそうです。

37歳。定年まで約30年、いや、それ以上になるかもしれませんね。夫と二人で、これからも、健康に。夫と共に無事に定年を迎えられますように。本当に、本当に、、ありがとうございます。

愛知県名古屋市長

山田 紗智子さん
やまだ さちこ